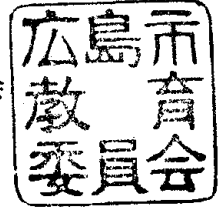


広学教第92号
平成19年7月20日

広島市監査委員 様

広島市教育委員会
(教職員課)



平成17年度包括外部監査結果報告に添えて提出された意見への対応結果
について (報告)

このことについて、別紙のとおり対応しましたので、報告します。



平成 17 年度包括外部監査結果報告の意見に対する対応結果について

対象局・部・課	教育委員会 学校教育部 教職員課																
<p>[監査の意見]</p> <p>学校給食事業に関する財務事務の執行について</p> <p>3 人件費</p> <p>ア 勤務時間の硬直化</p> <p>調理員の配置については、平成 10 年度から平成 16 年度まで定年退職者の 2 分の 1 を正規職員で補充し、残りは嘱託化を進めてきた。しかし、正規職員の勤務時間は他の広島市職員と同様であり、給食調理という特殊性を考慮していない。その結果、調理内容によっては、作業時間以外の勤務時間が生じるなどしており、効率化という観点から次の点について検討が必要である。</p> <p>① 正規職員を、質の低下を招かない範囲で更なる嘱託化・臨時化が可能かどうかの検討</p> <p>② 嘱託職員を 1 日の雇用時間を自由に決定できる臨時職員へ移行していく方策の検討</p> <p>③ 臨時職員をより調理作業のピークに合わせた時間設定（4 時間以外の勤務時間。午前 8 時からの勤務開始）で雇用することの検討</p> <p>④ 給食調理日の実態に応じて、正規職員及び嘱託職員を含めた全体として、柔軟に始業時間を設定（午前 8 時からの勤務開始）することの検討</p>																	
<p>[対応結果]</p> <p>3 人件費 ア ①及び②について</p> <p>平成 19 年度から自校調理校及び給食センターにおける給食調理員の配置基準の見直しを実施し、下表のとおり正規職員及び嘱託職員の臨時職員化を進めた。</p> <p>具体的には、正規職員は調理作業を管理する役割を担うことを明確化して、3 人以上配置していた自校調理校を 2 人配置とし、また、3 人以上配置していた給食センターについては現行人数の半数を配置とすることとし、不足する人役は臨時職員で対応することとした。</p> <table border="1" data-bbox="298 1444 1263 1682"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>見直し前</th> <th>見直し後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>正規職員（8H）</td> <td>285人</td> <td>252人</td> </tr> <tr> <td>嘱託職員（7H）</td> <td>250人</td> <td>229人</td> </tr> <tr> <td>臨時職員（4H）</td> <td>115人</td> <td>161人</td> </tr> <tr> <td>人件費比較（試算）</td> <td>2,526,629千円</td> <td>2,305,867千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>さらに、献立内容(米飯給食の有無)等により、日によって手待ち時間が生じていた午後の職員配置人数を見直すこととし、次の計算式により算出した時間数を基に、必要な人数を配置することとした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自校調理校 現行配置基準により午後に配置されている職員の勤務時間数 × 0.91 ・ 給食センター 現行配置基準により午後に配置されている職員の勤務時間数 × 0.64 <p>※ 「0.91」「0.64」＝現行の午後の実作業時間数 ÷ 午後の勤務時間数</p>			区 分	見直し前	見直し後	正規職員（8H）	285人	252人	嘱託職員（7H）	250人	229人	臨時職員（4H）	115人	161人	人件費比較（試算）	2,526,629千円	2,305,867千円
区 分	見直し前	見直し後															
正規職員（8H）	285人	252人															
嘱託職員（7H）	250人	229人															
臨時職員（4H）	115人	161人															
人件費比較（試算）	2,526,629千円	2,305,867千円															

③及び④について

調理員の勤務時間について、4時間臨時給食調理員の勤務時間を2時間や3時間にすること、また全員の勤務時間を午前8時からにすることについて検討したが、給食の配膳時間と食器の返却される時間が決まっていることなどから、これまでどおり一部職員の勤務時間の割振り変更で対応したいと考えている。